



NHO Shibukawa Medical Center

# ウイズ

— No.107 —

令和4年10月（2022年）

編集発行

独立行政法人 国立病院機構 渋川医療センター

電話 0279-23-1010  
FAX 0279-23-1011

E-mail: 207-ShibuKawaMC\_mbx@mail.hosp.go.jp

https://shibukawa.hosp.go.jp

## 渋川医療センター 広報誌



アサギマダラ

1000km以上も旅する蝶として知られるアサギマダラ、秋になると暑い夏を赤城山などの高原で過ごした蝶たちが集団で南の暖地を求めて渡っていきます。渋川市内でも9月下旬から10月上旬にかけて、長旅の栄養補給のため、フジバカマなどの花に集まり吸蜜する姿が見られます。飛翔地として赤城自然園などが有名ですが、最近は、フジバカマを庭や空き地に植えて飛んでくのを待ち望んでいる方たちも増えているということです。  
(写真撮影者 田部井 千圭広)

### 基本理念

北毛地域の基幹病院として地域の医療機関と連携しその役割を果たします。

### 基本方針

1. 患者さんの気持ちに寄り添った医療を実践します。
2. 十分な情報を提供し、共に考える医療を行います。
3. がん・呼吸器疾患・重症心身障害児（者）の専門病院として社会に貢献します。
4. 地域医療支援病院として、救急医療を含め地域の医療機関と連携し地域医療に貢献します。
5. 生命の尊さと人権を尊重し、安全な医療を提供します。
6. 教育・研究事業に積極的に取り組み、質の高い医療を常に目指します。
7. 良質な医療を継続的に確保するため、健全な経営と適正な運営に努めます。

### 目次

2022年度7月の消防訓練について	1
夏祭り～みんなで作ろう笑顔の輪～	2
絵画の寄附をいただきました	3
特定行為研修修了看護師の活動について	5
オンライン資格確認について	6

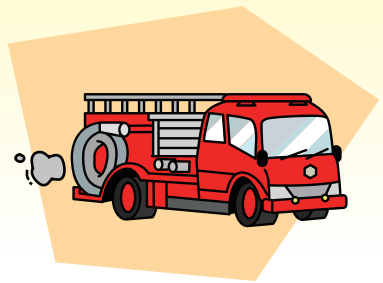
### 職場紹介

治験管理室	7
4階西病棟	8

### シリーズ

●患者さんにとって耳よりな情報 「医薬品副作用被害救済制度をご存じでしょうか？」	9
「～PFCバランスについて～」	10
●外来診療担当医表	11
●セカンドオピニオン担当医表	13
●患者さんの権利	13
●看護の理念、看護の基本方針	13
●編集後記	13

# 2022年度 7月の消防訓練について



庶務班長 佐藤 勝彦

毎年、7月と翌年の2月に消防訓練を実施しています。今回は、7月29日（金）に昼間の火災を想定した消防訓練を実施しましたので報告します。

今年度も、新型コロナウイルス感染が落ち着かず、警戒レベルは上がり状況が悪くなっているため、消防署から感染拡大防止のため、立会ができなくなったとの連絡があり、当院の職員のみによる自主訓練に変更することとなりました。

今回の訓練は、3階西病棟の車椅子収納庫から出火したことを想定して消防訓練が実施されました。病棟看護師が火災を発見「訓練火災発生、車椅子収納庫が火事です。」と大声で2回叫び、リーダーへの報告と同時に初期消火を消火器により実施、別の看護師が、病棟の中だけに伝わる放送設備で、火災が発生したことを伝えて、落ち着いて行動し避難するよう呼びかけました。リーダーから管理課へ火災通報後、院内放送で火災が発生したことが周知されると、消火班が迅速に3階西病棟へ駆けつけ消火の対応を行い、避難誘導班も患者避難をさせるため火災が発生した3階西病棟に走って向かいました。

防災対策本部は防災センターに設置され、各病棟や各部署より被害の状況、入院患者の状況等が報告され、3階病棟フロアの中央部にある療育訓練室への避難誘導も順調に終了したとの報告がありました。やがて消火班より火災が鎮火したとの報告を受け、本日の消防訓練は終了しました。

その後、地下サービスヤードに皆で移動して、新人職員を中心に消火器の操作訓練を防災センター委託業者の指導により実施しました。一人一人大声で「火事だー」と叫び、真剣に消火器の操作を行い消火訓練が実施されて大変良かったと思います。

次回2月の消防訓練は、夜間を想定した訓練を実施したいと考えています。コロナ禍で、いろいろ大変な状況ではございますが、有事の際には落ち着いて行動ができるよう計画的に訓練を実施して、今後の訓練も充実させていきたいと思っています。



初期消火訓練の様子



防災対策本部



消火器操作訓練の様子

# 夏祭り～みんなで作ろう笑顔の輪～

療育指導室 保育士 登坂 美智子

去る7月14日、15日の2日間、重症心身障害病棟では毎年恒例の夏祭りが行われました。感染防止対策として、昨年同様に病棟別の開催とし、さらに密をさけるため2つのグループに分けて実施しました。今回のコンセプトは「青森ねぶた祭」です。夏祭りに向けての事前準備として午前中の病棟療育活動で利用者に色を塗っていただき完成させた「ねぶた」を当日披露し、お祭りには欠かせない屋台を保育士が趣向を凝らして手作りしました。

開会セレモニーでは利用者の代表2名が紹介され、付き添いの職員と力を合わせて「みんなで作ろう笑顔の輪」のスローガンを会場内に掲げました。会場にいる全員でスローガンを唱和し、一体感が高まったと同時に夏祭りのスタートです。夏祭りの前半は、「綿あめ」、「たこ焼き」、「らくがきせんべい」、「フルーツあめ」の4つの屋台が会場に並び、お祭りの雰囲気がますます漂います。利用者には各屋台のメニューを作っていたいただき、本物そっくりにでき上がった作品に手を伸ばし触ろうとしたり、口に運ぼうとするなど、様々な表情を見ることができました。

後半は、ねぶた祭りには欠かせない「ハネト」と呼ばれる踊り子になりきって2名の保育士が衣装を身にまとして登場し、利用者として作り上げたねぶたがついに出演。「ラッセラー、ラッセラー」のかけ声と共にライトアップしたねぶたが利用者の前を練り歩き、利用者が鳴子を鳴らして加勢することで祭りは一気に最高潮を迎えました。「青森ねぶた祭」の雰囲気を当院にいながらも体感していただくことができたとと思います。

今年の夏祭りも、短い時間ではありましたが利用者の笑顔をたくさん見ることができ、楽しいひとときを一緒に過ごすことができました。重症心身障害病棟の利用者94名が参加し、この暑い夏の思い出になったと思います。コロナ禍のため、今年もご家族やボランティアの方を招待することは叶いませんでしたが、制限がある中でも利用者の皆さんに笑顔の輪を広げられるよう、これからも療育指導室一丸となって楽しい活動や行事を企画していきたいと思っています。



ねぶた祭りの様子



屋台でのメニュー製作



夏祭りの様子

# 絵画の寄附をいただきました

業務班長 白石 邦夫

今般、11点もの絵画の寄附をいただきました。病院のロビーを始め各所に展示をしておりますので、ぜひ足を止めてご覧いただければと思います。今回の絵画は、故 川田三郎氏の奥様からのご厚意により頂いたものですが、人と人との繋がりのおかげ、不思議なご縁もあって当院に展示する運びとなり本当に感謝しています。

まず、絵画の作者である川田三郎氏について簡単にご紹介させていただきます。群馬県吾妻郡中之条町に生まれ、群馬大学を卒業後、教職員として38年間、主に造形教育に関わられました。

1977年ごろから本格的に日本画を始め栃木県芸術祭日本絵画部門で芸術祭賞を授賞し1995年から8年連続文化庁主催国民文化祭に出品して、数々の賞を授賞しました（とやま'96では文化大臣奨励賞）。

また、1983年ごろから、海外シリーズの連作が始まり、西欧、北欧など取材として7回程訪問しました。

定年退職後も日本画に専念し、海外取材の連作の続きや故郷シリーズ、旅先で取材した風景、身近な自然を描き、足利市民文化祭での奨励賞を始め、故郷中之条町主催のピエンナーレ2007や望郷日本画展など数々の展示会で様々な賞を授賞したり、居住地足利での個人絵画展も多数開催されました。

どの作品も、近くで見るととても迫力があり、細かな部分まで丁寧に描かれ、まるでその場所に行ったかのよう感じてもらえます。そして、じっくりと見入っていると時間も忘れ心も穏やかになります。

コメント等については、私を感じ取った主観的な事も入り混じっておりますが、この絵画を見た人が、変わる事のない、何の変哲もない山や野、花や木といった物にこもる情感を感じていただき、作者が感じた事を少しでも共感できたら良いのではないかと思います。

また、作者の故郷が群馬と言う事もあり、生家に近いこの渋川医療センターに展示されることになった事を作者は遠くから喜ばれていることと思いますし、不思議な縁を感じてなりません。人の心に共感するような素敵な作品をいただきありがとうございました。

1



60F

「古トレド」  
2007年

スペイン中部にある古代都市です。2度目のスペインの旅で見たトレド。作者がスペインを旅していつかは描きたいと思っていた1枚です。27年前に描かれたマラガとは違い、どこことなく落ち着いた雰囲気、ずっと変わらない街並みを感じていたのではないのでしょうか。"

2



50F

「マラガ」  
1980年

スペインの海岸地域にある港湾都市です。39才で初めてのスペイン旅行で目にした1月のマラガの街と海は明るかったと絶賛していたそうです。その思いがこの作品に込められ、生き生きとした海の青と屋根の赤と壁の白と言うコントラストが抜群ではないのでしょうか。

3	 30F	<b>「尾瀬沼」</b> 2001年	群馬県利根郡からの尾瀬です。尾瀬は大学生時代、山小屋で3年間アルバイトをしており、至仙、燧ヶ岳、尾瀬沼…庭のようだったと話していたそうです。沼に映った木々が静寂で神秘的な空間を感じさせ、ずっと見ると引き込まれる様な気がします。
4	 40F	<b>「尾瀬 燧ヶ岳」</b> 2016年	晩年、尾瀬を描いた最後の作品です。昔からずっと変わらないこの風景が、今後も変わらないだろうと思わせるような作品で、どこかほっとするような山並みではないでしょうか。
5	 50F	<b>「行く秋」</b> 2000年	福島県南会津町の前沢曲家集落です。茅葺屋根は、作家の生家である吾妻郡中之条町でも子供の頃は沢山あったそうで、その風景を思い浮かべながら描いたそうです。秋の静寂さとこれから来る冬に向かっていく山里の街並みがとても幻想的な作品だと思いました。
6	 50F	<b>「八海山」</b> 2006年	新潟県魚沼市の八海山は見ていて山々から冷たいけれどおいしい空気が流れてくる気がします。作者の父親が新潟県六日町の出身でもあり、馬を引いて生家に帰る父親にとって八海山は故郷そのものだった事を思い出しながら描いたそうです。残雪が残りながらも力強さを感じさせる様な作品だと思いました。
7	 50F	<b>「ばら垣」</b> 2009年	自宅(足利市)の垣根に毎年咲く白いバラです。1年に1度の来訪者で足をまっ黄色にして花の中にもぐりこんで行く蜂も描かれており、毎年、この光景を楽しみにしていたのではないのでしょうか。画面いっぱいのバラとそこに飛んでくる蜂がとても可愛らしくどこか、ほっとするような作品だと思いました。
8	 30F	<b>「月山」</b> 2007年	山形県鶴岡市の標高1,984m日本百名山の1つです。シリーズ故郷の山河の連作を描いていた頃の作品であり、遠くからでもはっきりと伝わる雄大な月山の山並みと月明りがとても神秘的ではないでしょうか。
9	 30F	<b>「原野」</b> 2005年	北海道釧路市にある日本最大級の湿原です。静けさの中、遠くのみまで描かれたこの作品は壮大でありながら迫力も感じさせる1枚ではないでしょうか。
10	 30F	<b>「無花果」</b> 2004年	自宅(足利市)から出てよく通る道端に1本だけ植えられていました。どこにもあるような何気ない無花果かも知れませんが、実もしっかりと描かれています。何気なくとも、1本1本には意味があり、どこか強い生命力を感じさせるような作品だと思いました。
11	 50F	<b>「蚕の村」</b> 2001年	中之条実家で母親は蚕を育てていました。群馬県各地の養蚕農家を取材して描きました。この作品は、国民文化祭ぐんま2001年の日本画部門で群馬県知事賞を頂いた名誉ある作品です。昔は、どこでも見られた養蚕の村の様子を描き、民家の屋根の造りや群馬ならではの吹きおろしの空っ風対策としての防風林などもどこか懐かしく思わせる作品です。

# 特定行為研修修了看護師の活動について

特定行為研修修了看護師 神邊 香純

高齢化が加速し、医療の高度化・複雑化が進む中で、質が高く安全な医療を提供することが求められています。看護師には、患者さんの状態を見極め、必要な医療サービスを適切なタイミングで届けるなど、速やかに対応する役割が期待されています。特定行為に係る看護師の研修制度は、今後の急性期医療から在宅医療等を支えていく看護師を計画的に養成することを目的とし、その研修を修了した看護師が、特定行為研修修了看護師です。

特定行為とは、診療の補助であり、実践的な理解力、思考力及び判断力並びに高度かつ専門的な知識及び技能が特に必要とされる21区分38行為を言います。

特定行為研修修了看護師は、共通科目、区分別科目をeラーニングにより学習し、学内演習や実習、筆記試験、技術試験を通して、特定行為を実践するために必要な高度知識と技術を指定機関で学び修了認定を受けた看護師です。私は、当院で実習を行い、令和4年4月より特定行為研修修了看護師として活動を開始しています。

私が実施可能な区分は、「呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連の気管カニューレ交換」と「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連の持続点滴中の高カロリー輸液投与量の調整、脱水に対する輸液による補正」です。「呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連」については、重症心身障害児（者）病棟で医師の指示のもと気管カニューレの交換をしたり、気管カニューレ管理についてスタッフを対象に病棟勉強会を実施しています。また、「栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連」については、医師や看護師、栄養士、言語療法士などを含む栄養サポートチームと一緒に各病棟を周り、栄養評価や水分バランスの評価を行います。何らかの原因で気管カニューレの交換が必要な場合や長期にわたり経口摂取や飲水ができない患者さんがいないかスタッフへ声をかけ、水分出納バランスの評価や栄養評価に介入し、水分量や栄養剤の変更等を医師や病棟看護師へ提案、実施しています。

今後は、病棟での勉強会を始め、医師や病棟看護師など様々なスタッフと情報交換や相談を受けながら、安全な気管カニューレの管理や水分出納バランス評価、栄養評価を通して当院の医療に貢献したいと考えています。





# オンライン資格確認について



経営企画室長 林 宏樹

2019年5月に公布された改正健康保険法により、2021年10月20日からオンライン資格確認（マイナンバーカードを保険証として利用できる仕組み）が本格的に開始されました。

国立病院機構の多くの病院で早い時期からシステムの導入準備を進めており、渋川医療センターでは2021年9月から患者さんにご利用いただいています。

オンライン資格確認システムが導入された医療機関や薬局であっても、従来の保険証もご使用できますが、オンライン資格確認をご利用いただくことによるメリットがあります。

例えば、入院の際にご用意いただくことの多い限度額適用認定証。この資格情報はオンラインで簡単に取得できるため、患者さんが保険者に申請して発行してもらわなくても、限度額以上の医療費を窓口で支払う必要がなくなりました。先日も、急な入院になった患者さんが利用されていましたが、「何となく保険証登録したんだけど、ほんと助かった〜。」と笑顔で退院されていきました。

また、医療機関や薬局の窓口における確認作業が軽減されるため、患者さんにとっては「待ち時間の短縮」「混雑の緩和」が期待されます。ただし、多くの患者さんが利用しないとあまり効果がありません。当院では導入して1年が経ちますが、1日に2、3人の方がご利用される程度です。

マイナンバーカードを保険証として利用するためには、患者さん自身による事前の登録が必要で、手続きを

面倒に感じたり、制度自体にあまりメリットを感じない方も多いようです。とはいえ、登録される方は徐々に増えていて、8月の時点で1800万人を超えたとのことですので、医療機関や薬局で積極的にご利用いただき混雑緩和にご協力いただければと思います。

私も登録手続きを面倒に感じて先延ばしにしていたのですが、先日ようやく申し込んでみました。実際にやってみると思ったより簡単でしたので、興味のある方は検討してみてくださいはいかがでしょうか。



# 職場紹介：治験管理室

治験管理室 治験主任 **直井 隆浩**

治験管理室は臨床研究部に所属しており、治験主任1名、非常勤CRC 3名、非常勤事務助手2名、外部CRC 2名で治験と臨床研究に関連する業務を行っております。

治験管理室の主な業務としては、治験の説明や同意取得の補助、各治験の条件にあう患者さんの検索、試験データの入力、治験薬の管理や割付、必要書類の作成や保管、他施設とのやり取りなどです。2か月に1回開催する倫理審査委員会と治験審査委員会の開催や資料準備も行っております。

国立病院機構では診療・教育研修・臨床研究を3大事業としており、全国に10か所の研究センターと77か所の臨床研究部を設置しておりますが、当院は、その77か所の臨床研究部の1つであり、臨床研究を独自に、あるいは多施設共同で行う治験管理室を備えた臨床研究組織の一部として機能しております。国立病院機構のネットワークを活かし、疾患特異的iPS細胞やエイズ関連といった最新の研究や、糖尿病、骨・運動器疾患等など幅広い分野での研究を行っております。厚生労働省からの研究依頼や、群馬の地域病院が連携して行う研究などもあり、積極的な参加をしております。当院独自では、肺癌、肝臓等の固形癌、血液関連疾患、重症心身障がい、NST（栄養サポートチーム）について研究がござい

ます。

治験、臨床研究への参加に興味がございましたら、院内掲示、または当院のホームページに参加している研究の一覧などを掲示しておりますので、是非ご覧ください。お電話により治験管理室に直接お問い合わせもいただけます。

何卒、よろしくお願いいたします。



日常業務の様子



# 職場紹介：4階西病棟

4階西病棟看護師長 茂木 実恵子

4階西病棟は、呼吸器外科・泌尿器科・整形外科・皮膚科・眼科の混合病棟です。患者さんは手術や検査、化学療法、放射線治療を目的に入院されています。その中で、手術目的の入院が83%を占め、1週間以内の短期入院の患者さんが多いことが特徴です。

看護師は、患者さんが安心して入院生活を送れるよう、患者さんの気持ちを十分に聞き、専門的知識を活用し検査や治療による苦痛を緩和するケアを実施することを重視しています。また、新型コロナウイルス感染予防による面会制限がある中、ご家族の方に少しでも安心して頂けるよう、患者さんへの荷物の受け渡しや医師との面談でご家族の方が来院された際、患者さんの様子をお伝えするようにしています。

泌尿器科では、病棟看護師が泌尿器科外来看護師も担い、入院前から退院後まで継続看護が行えるよう外来と入院の連携強化に努めています。外来では、診療の介助とともに、手術前患者さんに対して手術に関することや手術後の生活について具体的な情報を提供しています。その説明内容に対し患者さんの思いを傾聴し、また、不安が軽減できるよう努めています。退院後、外来通院されている患者さんに対して、手術後の経過を確認し日常生活で困りごとがないか伺い、コルセットやウロストーマ装具の装着方法の確認や日常生活でのアドバイスをしています。患者さんと看護師が入院から外来までの経過を情報共有することで、患者さんからの相談にすぐに答えることができています。

そして、患者さんのニーズに応えられるよう、看護師だけでなく医師・薬剤師・リハビリ・ソーシャルワーカーなどの多職種で患者さんの目的や情報を共有しつつ、それぞれの専門的知識を活かせるよう業務分担や連携を図っています。

診療科が多く、専門的知識・技術が多く求められますが、チームで各々の科の特徴を学び合いより良い医療・看護が提供できるよう取り組んでいます。また、患者さんの思いに寄り添えるよう心のこもった看護を今後も行いたいと思います。



術前オリエンテーション  
人工肛門の装具取り扱い説明の様子



医師・看護師・リハビリ・ソーシャルワーカー・  
栄養士など、多職種でのカンファレンス

# —患者さんにとって耳よりな情報—

## 医薬品副作用被害救済制度をご存じでしょうか？

薬剤部 副薬剤部長 伊藤 博

お薬は正しく使っていても、副作用が起きる場合があります。そこで、お薬(病院・診療所で処方されたものの他、薬局等で購入したものも含まれます)を適正に使用したにもかかわらず、その副作用により入院治療が必要になるほど重篤な健康被害が生じた場合に、医療費や年金などの給付を行う公的な制度が、「医薬品副作用被害救済制度」です。

お薬の副作用は、誰にでも起こる可能性がありますので、いざというときのためにぜひ知っておいて下さい。薬剤部でもサポートを行っていますのでお気軽にお問い合わせください。

### 【給付の仕組み】



### 【救済制度相談窓口】

- ・救済制度についての詳細は、独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA)健康被害救済部救済制度相談窓口にご相談ください。→
- ・受付時間：9：00～17：00 /月～金(祝日・年末年始を除く)
- ・Eメール：kyufu@pmda.go.jp

☎ 0120-149-931

※検索は

### 【給付対象とならない場合】

法定予防接種を受けたことによる健康被害や厚生労働大臣の指定する抗がん剤など一部の医薬品などは、本制度の救済給付の対象になりません。

※予防接種(新型コロナワクチンを含む)による健康被害が生じた場合、その健康被害が接種を受けたことによるものであり、厚生労働大臣が認定した時には、予防接種法に基づく救済(予防接種後健康被害救済制度)が受けられます。詳細につきましては、厚生労働省ホームページをご覧ください。住民票を登録している市町村へご相談ください。

※予防接種後健康被害救済制度の検索は

〈独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 HP より〉

## ～PFCバランスについて～

栄養管理室長 高塚 真理

秋の気配を感じる季節になりました。食欲の秋の到来です。秋は美味しいものがたくさんあり、つい食べ過ぎてしまう、という方も多いのではないのでしょうか。そこで、今回はダイエットに着目して正しい減量と食事療法についてお話したいと思います。

近年よく耳にするダイエット方法の1つ、「低炭水化物ダイエット」。皆さまも一度は聞いたことがあるのではないのでしょうか。一方で、「PFCバランス」という言葉を聞いたことはありますかでしょうか。

PFCバランスとは、三大栄養素であるProtein(たんぱく質)、Fat(脂質)、Carbohydrate(炭水化物)の頭文字をとって、それぞれの栄養素が総エネルギーに対してどれくらいの割合を占めるかを示した比率のことです。厚生労働省では、生活習慣病の発症予防とその重症化予防を目的として、資料1のようなバランスがよいとされています。

1日の総摂取エネルギー量の中で炭水化物の割合が多い方は炭水化物を控えるようにすることで減量につながります。しかし、炭水化物を減らし過ぎると脂質(特に動物性脂肪)の割合が高くなり、その結果、中性脂肪やコレステロールが増加し、それが原因で動脈硬化のリスクが高まることもあるため、注意が必要です。主食の適量については資料2を参考にしてみてください。

一方、「ごはんよりもおかずの量が多い」「飲酒習慣がある」という方は、炭水化物よりも脂質やアルコールがエネルギー過多の要因の可能性があります。このような方は、低炭水化物ダイエットよりも、脂質やアルコールの量を減らすことで効果が出やすいです。

ダイエットは、まずは、自分自身の食習慣の特徴を知ることが大切です。栄養指導では、普段の食事内容のエネルギー(カロリー)計算や炭水化物・脂質をどのくらい摂取しているかを確認し、不足しているまたは過剰な食品(栄養素)についてアドバイスさせていただきますので、お気軽にご相談ください。健康的な食生活を送り、秋を満喫しましょう♪



資料2

炭水化物比率	50%	55%	60%
1200kcal (身長約140cm)	米飯80g 食パン6枚切1枚 乾麺30g	米飯100g 食パン6枚切1枚 乾麺40g	米飯120g 食パン6枚切1枚 乾麺50g
1400kcal (身長約150cm)	米飯120g 食パン6枚切1枚 乾麺50g	米飯140g 食パン8枚切2枚 乾麺55g	米飯150g 食パン8枚切2枚 乾麺60g
1600kcal (身長約160cm)	米飯130g 食パン6枚切1枚 乾麺50g	米飯150g 食パン8枚切2枚 乾麺60g	米飯170g 食パン8枚切2枚 乾麺70g
1800kcal (身長約170cm)	米飯160g 食パン8枚切2枚 乾麺60g	米飯180g 食パン8枚切2枚 乾麺70g	米飯200g 食パン6枚切2枚 乾麺80g



# 渋川医療センター外来診療担当医表

(令和4年10月1日現在)

診療科	時間帯	月	火	水	木	金
一般内科	午前				モリ カズヨ 森 一世	
	午前				カワシマ チェコ 川島 智恵子	
循環器内科	午前	ナカジマ タダシ 中島 忠	マツオ ヤエ 松尾 弥枝(北関) (第1.3.5週) イワサキ トシヤ 岩崎 俊弥(北関) (第2.4週)	ミキ コウコ 三樹 祐子(心血セ) (第1.3.5週)(予約制) クリハラ ジュン 栗原 淳(心血セ) (第2.4週)		ヤマギシ トシハル 山岸 敏治 (第1.3.5週) ナカシマ クニキ 中島 邦喜(北関) (第2週) ツボイ エイトシ 坪井 栄俊(北関) (第4週)
脳神経内科	午後			ヤナギサワ タカユキ 柳澤 孝之 (第1.3.5週13:30~)		
呼吸器内科	午前	オオサキ タカシ 大崎 隆	ヨコタ イタル 横田 暢(群大)	クワコ トモヒト 桑子 智人	オオヌキ ユウジ 大貫 祐史	クワコ トモヒト 桑子 智人
	午前	ヨシイ アキヒロ 吉井 明弘	ムラタ ケイスケ 村田 圭祐	ツチャ ヨキコ 土屋 友規子	サクライ レイコ 櫻井 麗子(群大)	ワタナベ サトル 渡邊 覚
	午前	サイトウ リュウセイ 斎藤 龍生	スナガ ノリアキ 砂長 則明(群大)	サイトウ リュウセイ 斎藤 龍生	オオサキ タカシ 大崎 隆	ヨシイ アキヒロ 吉井 明弘
	午前から 14時迄	オチアイ マイ 落合 麻衣	オチアイ マイ 落合 麻衣	オチアイ マイ 落合 麻衣		オチアイ マイ 落合 麻衣
	午前		ハラ ケンタロウ 原 健太郎(群大)		ワカマツ イクオ 若松 郁生(群大)	
内分泌・代謝内科	午前			オオサキ アヤ 大崎 綾(群大)	シヨウダ ヨシヒト 正田 純史	ヨシノ サトシ 吉野 聡(群大)
	午後	シヨウダ ヨシヒト 正田 純史	シヨウダ ヨシヒト 正田 純史			
内科 Walk in 外来 (研修医外来)	午前	ワタナベ サトル/オオヌキ ユウジ 渡邊 覚/大貫 祐史 ミハラ マサヒロ/マツモト アキラ 三原 正大/松本 彬	マツモト モリオ/サイトウ アキオ 松本 守生/斎藤 明生 テラサキ ユキエ/イリウチシマ ヒロノ 寺崎 幸恵/入内島 裕乃	シバサキ エリナ 柴崎 絵理奈		オオサキ タカシ/オチアイ マイ 大崎 隆/落合 麻衣 ムラタ ケイスケ/シバサキ エリナ 村田 圭祐/柴崎 絵理奈
小児科 (重心のみ・予約制) 小児神経(てんかん)予約制	午後			イノウエ フミタカ 井上 文孝(重心)		
	午後	イダ クニコ 井田 久仁子 (小児神経)				
血液内科	午前			マツモト アキラ 松本 彬		
	午前	テラサキ ユキエ 寺崎 幸恵	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	マツモト モリオ 松本 守生	マツモト モリオ 松本 守生	ミハラ マサヒロ 三原 正大
	午後 (予約)		オガワ ヨシコ 小川 孔幸(第3週)			
	午前	サイトウ アキオ 斎藤 明生	ミハラ マサヒロ 三原 正大	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	イソダ アツシ 磯田 淳	サイトウ アキオ 斎藤 明生
	午前	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	サウムラ モリオ 澤村 守夫	テラサキ ユキエ 寺崎 幸恵	イリウチシマ ヒロノ 入内島 裕乃	オオサキ ヨウヘイ 大崎 洋平(群大)
消化器内科	午前	ナカジマ ヨシミ 中島 良実	サトウ ヒロコ 佐藤 洋子	ヤマザキ コウイチ 山崎 勇一(群大)	ムラカミ タツマ 村上 立真(群大)	フルヤ ケンスケ 古谷 健介
	午前	キムラ コウコウ 木村 有宏	スガ タカヨシ 須賀 孝慶	ヒロカワ トモユキ 廣川 朋之	ナガシマ タモン 長島 多聞	アタチ タクヤ 安達 拓也(群大)
緩和ケア科 (予約制)	午後	コバヤシ ゴウ 小林 剛		コバヤシ ゴウ 小林 剛	コバヤシ ゴウ 小林 剛	コバヤシ ゴウ 小林 剛
精神腫瘍科 (予約制)	午後	マジマ タケヒコ 間島 竹彦	マジマ タケヒコ 間島 竹彦		マジマ タケヒコ 間島 竹彦	
放射線治療科 (予約制)	午前	マツウラ マサノ/カミヌマ タクヤ 松浦 正名/神沼 拓也	ナカムラ ユウジ/マツウラ マサノ 中村 勇司/松浦 正名 カミヌマ タクヤ/クワコ ケイコ 神沼 拓也/桑子 慧子	カミヌマ タクヤ/クワコ ケイコ/ナカムラ ユウジ 神沼 拓也/桑子 慧子/中村 勇司	カミヌマ タクヤ/クワコ ケイコ/マツウラ マサノ 神沼 拓也/中村 勇司/松浦 正名	クワコ ケイコ/カミヌマ タクヤ/マツウラ マサノ 桑子 慧子/神沼 拓也/松浦 正名
	午後					
	午前	ナカムラ ユウジ 中村 勇司				ナカムラ ユウジ 中村 勇司
麻酔科	午前		ウチハシ ヨシタカ 内橋 慶隆	セキモト ケンイチ 関本 研一 (ペインクリニック外来)		ウチハシ ヨシタカ 内橋 慶隆

外来受付時間 8時30分～11時00分 注)担当医変更の場合もございますので、予めご了承ください。

※眼科の月曜日診察は紹介状をお持ちの方とご予約されている方のみ受診できます。

※整形外科は初再診にかかわらず、原則完全予約制です。

※第1・3・5水曜日の循環器内科は完全予約制です。

※原則、午後は予約診察のみとなりますが、★印の診察については受付時間は15:00までとなります。

※(予約)と記載がある場合は、予約患者さんごみの診察となります。

※再診予約の方については16:00まで再来受付機での受付が可能です。

※やむを得ない事情により突然の休診や診療医師変更もございます。ご了承願います。

◎予約変更について 受付時間：平日13～17時 TEL.0279-26-3010 (予約専用)

TEL.0279-23-1010 (代表)

診療科	時間帯	月	火	水	木	金
消化器外科	午前	マキタ フジオ 蒔田 富士雄	ヨシナリ ダイスケ 吉成 大介	ヌマガ コキ 沼賀 有紀	マキタ フジオ 蒔田 富士雄	タナハシ ヨシフミ 棚橋 美文
	午後		マキ シンゴ 真木 茂雄	スケガワ シンサク ★助川 晋作 (肛門科・消化器外科) (第1.3.5週 13:30~)		
	午前		タナハシ ヨシフミ 棚橋 美文		タカハシ ケンゴ 高橋 研吾	
呼吸器外科	午前	ヤマキ エイ 八巻 英		カワシマ オサム 川島 修		カワシマ オサム 川島 修
	午前			オノサト リョウイチ 小野里 良一		ヤマキ エイ/オノサト リョウイチ 八巻 英/小野里 良一
脳神経外科	午後					イタバシ ユウタロウ 板橋 悠太郎
	午後14時~					アイシマ カオル 相島 薫 (群大)
	午前	ゴウダ ツカサ 合田 司	タカハシ アキオ 【予約制】高橋 章夫	ゴウダ ツカサ 合田 司	タカハシ アキオ 高橋 章夫	ゴウダ ツカサ 合田 司
	午後			ミヤギシマ タカアキ 宮城島 孝昭 (群大)		イベ ヨウコ 伊部 洋子 (群大)
	午後(予約)			ヒラト マサブミ 平戸 政史		
	午前		ヒラト マサブミ 平戸 政史		ヒラト マサブミ 平戸 政史	
ニューロ モデュレーション外来	午後			★ニューロモデュレーション外来 14:00~		
整形外科 (予約制)	午前	キタガワ タカノリ 喜多川 孝欽	イトツカ ヨウイチ 飯塚 陽一(群大)		カナザワ サエコ 金澤 紗恵子	
	午後		イトツカ ヨウイチ 飯塚 陽一(群大)	オカムラ コウイチ 岡邨 興一 (群大) (第1.3.5週) アリサワ シンスケ 有澤 信亮 (群大) (第2.4週)		ヨネモト ユキオ 米本 由木夫 (第2.4.5週) 【リウマチ専門外来】
	午前	カヤカベ マサトモ 加家壁 正知	カナザワ サエコ 金澤 紗恵子		カヤカベ マサトモ 加家壁 正知	キタガワ タカノリ 喜多川 孝欽
	午後	カヤカベ マサトモ 加家壁 正知			カヤカベ マサトモ 加家壁 正知	
泌尿器科	午前	タムラ ヨシミ 田村 芳美	タムラ ヨシミ 田村 芳美	ササキ タカフミ 佐々木 隆文	タムラ ヨシミ 田村 芳美	ササキ タカフミ 佐々木 隆文
	午後(予約)	タムラ ヨシミ 田村 芳美	ササキ タカフミ 佐々木 隆文		タムラ ヨシミ 田村 芳美	タムラ ヨシミ 田村 芳美
	10:00まで	スギノ アキヒコ 杉野 陽彦	ササキ タカフミ 佐々木 隆文	タムラ ヨシミ 田村 芳美	スギノ アキヒコ 杉野 陽彦	タムラ ヨシミ/ツジユウスケ 田村 芳美/辻 裕亮 (群大)
	10:00まで				ササキ タカフミ 佐々木 隆文	
	10:00まで					ツジ ユウスケ 辻 裕亮 (群大)
耳鼻咽喉科	午前			オカモト アヤコ 岡本 彩子		オカモト アヤコ 岡本 彩子
皮膚科	午前	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	アラキ タケシ 荒木 健
	午後(予約)	アラキ タケシ 荒木 健	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	タカハシ アユミ 高橋 亜由美	アラキ タケシ 荒木 健
	午前	アラキ タケシ 荒木 健	ムラタ ヨウコ 村田 祐子 (群大) (第2.4週)	アラキ タケシ 荒木 健	アラキ タケシ 荒木 健	
甲状腺科	午前	ヨコタ トオル 横田 徹	ヨコエ タカオ 横江 隆夫	ヨコタ トオル 横田 徹		ヨコエ タカオ 横江 隆夫
	午後(予約)			ヨコタ トオル 横田 徹		
乳腺科	午前	サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子	ヨコタ トオル 横田 徹	サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子		ヨコタ トオル 横田 徹
	午後(予約)		ヨコタ トオル 横田 徹			ヨコタ トオル 横田 徹
乳腺・甲状腺科	午前	ヨコエ タカオ 横江 隆夫	サトウ アヤコ 佐藤 亜矢子	ヨコエ タカオ 横江 隆夫		
眼科	午前					
	午後(予約)		グンダイシ 群大医師	フジタニ ショウコ 藤谷 周子		
	午前	シノハラ ヨウイチロウ 篠原 洋一郎 (群大)				

## セカンドオピニオン担当医表 (令和4年10月1日現在)

科 別	予約時間	月	火	水	木	金
呼吸器内科 (肺腫瘍)	午後3時30分～	吉井 明弘	—	吉井 明弘	—	—
呼吸器外科	午前中	川島 修	—	—	—	—
血液内科	午後2時～	松本 守生	—	—	—	—
乳腺・甲状腺外科	午後2時30分～	横江 隆夫 (午後～)	—	横田 徹	—	—
消化器外科	午後	蒔田 富士雄	—	—	—	—
放射線科	午後3時～	—	—	松浦 正名	中村 勇司	—
緩和ケア科	午後	小林 剛	—	—	—	小林 剛
皮膚科	午後3時～	高橋 亜由美	—	—	—	—
泌尿器科	午後3時30分～	—	—	—	—	田村 芳美
脳神経外科	午後	—	—	宮城島 孝昭	—	—

※対象者:原則として患者さん本人、患者さんの同意を得た家族 費用:30分毎に5,500円

※お問い合わせ先:TEL0279-23-0626 地域医療連携室(直通)

### 患者さんの権利

1. 最善の医療サービスを受ける権利
2. 人格・人権を尊重される権利
3. 知る権利
4. 自己決定権
5. プライバシーを保護される権利

### がん相談支援センター

- がんに関するご相談は「がん相談支援センター」でお受けします。  
担当:ソーシャルワーカー  
電話:0279-23-1010(代表)  
(受付時間は平日8:30~17:15です)
- メールによるご相談は、下記にて終日受け付けておりますが、回答は若干の日数を要する場合がございます。  
E-mail:207-ShibuKawaMC\_mbx@mail.hosp.go.jp

## 看護の理念 患者さんの立場にたち、心あたたかく、信頼に応える看護を提供します

### 看護の基本方針

1. 患者さんの尊厳と権利を尊重し、共に考える看護を実践します
2. 患者さんの気持ちに寄り添い、思いやりとまごころを込めた看護を実践します
3. 根拠に基づいた、安全で安楽な質の高い看護を実践します
4. 地域の人々と連携を図り、患者さんの生活の質の維持・向上に努めます

### 編集後記

スポーツの秋・芸術の秋・読書の秋と皆様も充実した秋をお過ごしのことと存じます。  
先日、ある人からこんな話を聞きました。コロナ禍でもゴルフ場だけはミニバブルになっている。土日の予約は取りづらく、プレイ料金も上昇傾向。また、最近まで関東では余り取り入れられていなかったスループレイ(食事や休憩なし)も定着しつつあるとの事です。特に若者ゴルファーが増え、下火になりつつあったゴルフに再度、光が差した事は喜ばしい限りです。

涼くなったスポーツの秋、新たなスポーツにチャレンジしてみませんか?(K.T)



独立行政法人 国立病院機構 渋川医療センター

〒377-0280 群馬県渋川市白井383番地 TEL 0279-23-1010 (代) FAX 0279-23-1011  
<https://shibukawa.hosp.go.jp>